



令和7年度

介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月17日～11月25日



公益財団法人 介護労働安定センター

岩手支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。



修了おめでとうございます



修了生へ贈る言葉



令和7年度修了生のみなさん、105日間の全課程を終え、修了式を迎えたこと心よりお喜び申し上げます。

年齢やこれまでのご経歴など様々な38名の皆さんで、この講習をスタートしました。夏の暑い日も秋の肌寒い日も毎日通学し、座学・実技、試験なども大変だったと思います。

時に励まし、時に支えあった仲間の絆は、一生の宝物になったと思います。これから皆さんは、それぞれの職場でご活躍されると思います。

講習中に学んだ知識と技術、講習を通して一緒に過ごした仲間との絆を糧に、頑張っていかれることを心より願っております。

また皆さんとお会いできることを楽しみにしております。

(公財) 介護労働安定センター 岩手支部職員一同



講

習

風

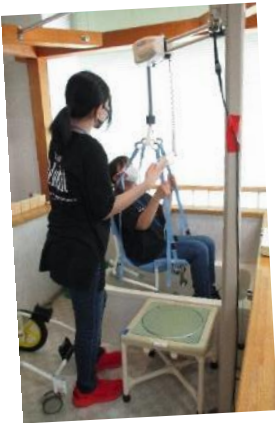
景



開講式



講義



福祉用具見学・高齢者体験



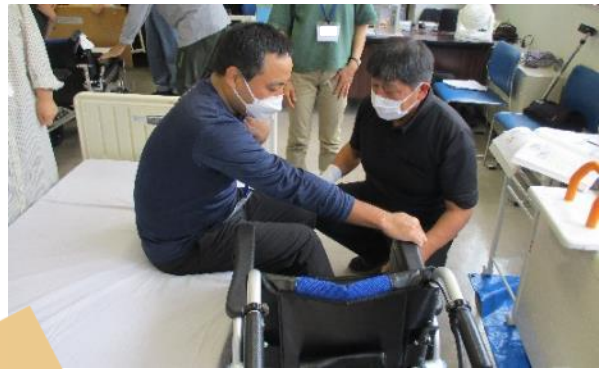
医療的ケア

講

習

風

景



医療的ケア

生活支援技術

MEMORY



レクリエーション

生活支援技術



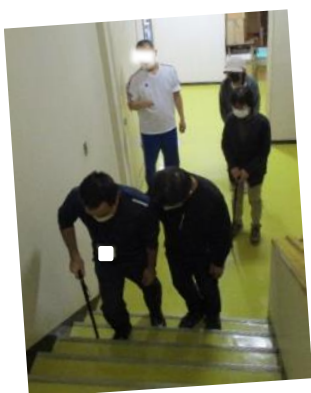
講

習

風

景

介護過程



MEMORY

就職面接会





講習を終えて



今年は36名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了生の感想をご紹介します。

教科書を自分で読んで理解するのは大変なので、先生方が大切なところをまとめて教えてくださったので、良く理解することができました。これから仕事に役立てていきたいと思えます。ありがとうございました。

始めは、実務者研修というものを理解していなくて、自分には出来ないという不安ばかりだったが、先生や同期の方々に助けられながら、なんとか修了できたと実感しています。皆様、本当にありがとうございました。

この半年に渡る介護労働講習は、私にとってとても良い経験となりました。この機会に恵まれて運が良かったと思っております。半年間の講習は今後の人生においてもとても有意義な経験となりました。ありがとうございました。

楽しく、大変勉強になる6か月になりました。みんなとおしゃべりをして、色々な考え方を知って、時にライバルのように刺激を受けて、楽しかったです。久しぶりの勉強は大変だったけれど、乗り越えられたのは、ともに学ぶ人たちがいたからだと思えます。講習が終わり、少し寂しいけれど、皆さんを見習って、私も頑張っていきたいです。

介護の仕事が全く分からない状態で研修を受けましたが、大変勉強になりました。講習を受けた現在でも、この仕事が自分にできるか不安はありますが、とりあえず介護の仕事についてみようという気持ちになりました。介護の仕事は思っていたより、専門的なスキルが必要で、講習で勉強した内容は、本当にためになる内容でした。





就職先を訪ねて

令和6年度修了者
関 宙子 さん



＊介護労働講習で学んだことは？

介護労働講習を通して、2000年代以降の法改正により劇的に変化してきた介護の現状や、認知症に対する考え方の移り変わりなど、介護の基礎知識から実際の介護技術の基本まで触れることができます。

介護に携わる多くの方々のおかげにより、高齢者・障がいのある方々の生活が、少しずつ希望の持てる時間へと変わってきていることを知り、介護の仕事の持つ意義の大きさを感じました。

相手を一人の人として尊重し、丁寧に声をかけながらケアを行うという根本的な理念を忘れずにいることの大切さを学び、これから介護の仕事に携わっていく上での意欲につながりました。

＊実際に介護の仕事に就かれた感想は？

私は現場実習でお世話になった施設に就職しました。介護職員の方々のご利用者様との接しかたや、職員同士の声の掛け合いかなど明るい雰囲気がとても好ましく感じられました。

一方で、介護の現場はご利用者様の生命と生活を支える、非常に責任の大きい仕事であり、常に緊張感を持って判断しなければならない厳しい場面も多くあります。

私自身、悩んだ時には一人で抱え込まず、すぐに先輩職員に打ち明け、無理に背伸びをしないように心がけています。まだ学ぶことは多いですが、日々の経験を積み重ねながら、少しずつ前に進んでいると感じています。

＊講習内容などについてのご感想は？

講習では、現役で活躍されているさまざまな介護サービスの方々から講師に来てくださり、とても贅沢で充実した講習内容だったと感じています。

実際の現場での対応に基づいた講義が多く、どの先生も介護の現状を決して美化することなく現実を踏まえた上で熱意を持ってお話くださり、一つひとつの内容を自分事として考えながら受講することができました。

また、医療的ケアなどの実技は大変でしたが、いつの間にか受講生同士の距離が自然と縮まり、学生時代のような思い出深い時間となりました。

＊これから受講される方へメッセージをお願いします

私はまったくの異業種から介護の世界に挑戦しました。祖父母と暮らした経験や介護に触れた経験もなく、こんな私に介護職が務まるのかと不安を感じる日々でした。

しかし、受講生の仲間やセンターのスタッフの皆さんと励まし合いながら過ごした6ヶ月は、新たに介護の仕事をはじめるとしてかけがえのない力になる時間だったと感じています。

最初は分からないことや戸惑うことも多いと思いますが、この講習での経験が一步前に進むきっかけとなればと願っています。

事業主さまから一言

特別養護老人ホーム サンタウン松園
施設長 岡崎雄一郎 氏



＊普段の仕事ぶりはいかがですか？

常に介助に対してひたむきで、前向きな姿勢が印象的です。ご利用者様一人ひとりに対し、視線を合わせた丁寧な声掛けを行い、気持ちに寄り添ったケアをしてくれています。

又、日常の小さな変化にもよく気が付き、ご利用者様が安心して過ごせるよう細やかな配慮ができる職員です。

＊これから受講される方へメッセージをお願いします

当施設でも全く異なる分野から介護の仕事をはじめた職員は多く在籍しています。現場では、教科書だけでは学べない多くの気づきや戸惑いがあることと思います。

分からないことを素直に質問し、ご利用者様に寄り添おうとする姿勢は、介護職として大きな強みです。皆さんが介護の現場で活躍される日を心より応援しています。